

なかどまり 議会ガイド

第 80 号

令和7年6月10日



こどもり学園入学式の様子

キラキラと輝く希望を胸に！

もくじ—Contents—

令和7年第1回定例会

予算特別委員会	2～3	第1回中泊町議会臨時会	9
補正予算・条例などの議案	4～6	委員会・活動報告だより	10～11
議員による一般質問	7～8	議会の動き	12

編集：中泊町議会広報委員会

発行：中泊町議会

〒037-0392 青森県北津軽郡中泊町大字中里字紅葉坂209 ☎0173-57-2111(代)

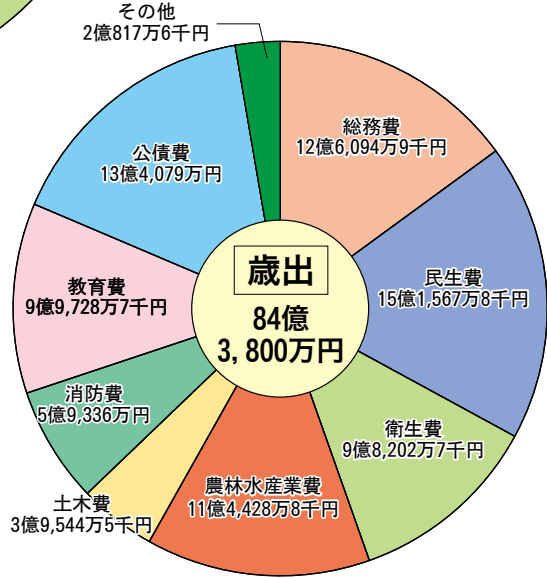
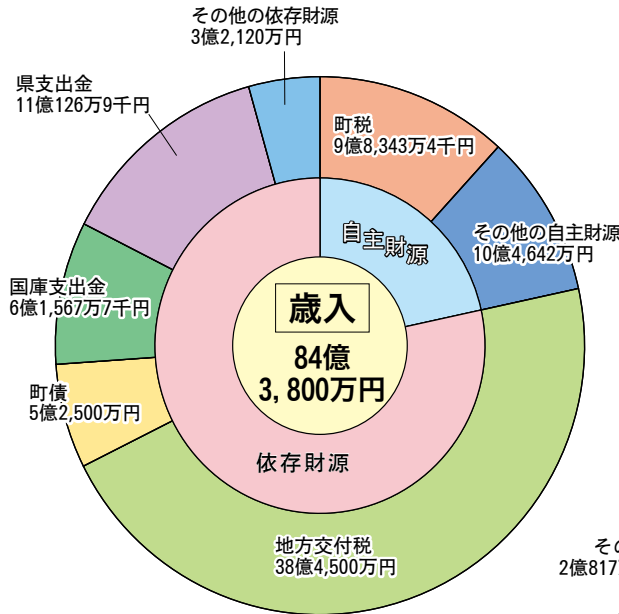
HP <https://www.town.nakadori.lg.jp/>

一般会計 84億3,800万円

特別会計当初予算

		当初予算額	前年対比
国民健康保険特別会計(事業勘定)		14億3,421万8千円	96.4%
国民健康保険特別会計(施設勘定)		1億6,335万9千円	90.7%
介護保険事業特別会計		18億7,068万3千円	101.0%
後期高齢者医療特別会計		3億2,170万1千円	102.3%
水道事業特別会計	収益的収入	3億3,111万4千円	101.8%
	収益的支出	3億48万8千円	102.9%
	資本的支出	1億6,132万2千円	83.8%
農業集落排水事業特別会計	収益的収入	3,785万6千円	95.8%
	収益的支出	4,922万3千円	97.2%
	資本的支出	2,061万2千円	89.6%
漁業集落排水事業特別会計	収益的収入	2,009万2千円	97.8%
	収益的支出	2,556万8千円	100.5%
	資本的支出	1,310万0千円	88.8%

一般会計当初予算



チェック

先進的学校教育推進事業

2,381万7千円

インターネットを活用したオンラインによる異文化交流・英語学習を推進する事業にかかる費用が計上されている。

注目!!

文化財整備事業

1,164万9千円

宮越家「離れ・庭園」における襖絵など文化財修復等を整備する事業にかかる費用が計上されている。

予算特別委



予算特別委員会日程

- 3月5日 各特別会計の審議
- 3月6日 一般会計の審議

令和7年3月5日と6日の2日間、全議員で構成する予算特別委員会が設置され、令和7年度の各会計の審議が行われました。委員長には沖崎勲委員、副委員長には青山雅晴委員が就任しました。5日は各特別会計が、6日には一般会計が審議され、全会一致で可決すべきものとして決定されました。

条 例

- 中泊町職員の給与に関する条例の一部改正について
職員の扶養手当及び通勤手当の額等を改定し、定年前再任用短時間勤務職員に住居手当を支給する等のため、所要の整備を行うもの。
- 中泊町職員等の旅費及び費用弁償に関する条例等の一部改正について
国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴う所要の整理を行うため提案するもの。
- 中泊町報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
中泊町再生可能エネルギー促進区域検討委員会ほか新たな委員会が設置されること等に伴い、所要の改正が必要となったため、条例の一部を改正するもの。
- 中泊町青少年問題協議会条例等の一部改正について
教育委員会が所管する各種委員の見直しにより、中泊町青少年問題協議会条例等の一部改正を要することから提案するもの。
- 中泊町総合文化センター条例の一部改正について
中泊町博物館下前分館の廃止に伴い、条例の一部改正を提案するもの。
- 中泊町運動公園条例の一部改正について
中泊町運動公園の使用料を変更するため、条例の一部改正を提案するもの。

人 事 案 件

- 中泊町教育委員会委員の任命について
現委員佐井川智道氏の任期が令和7年5月17日をもって満了することに伴い、後任の委員として、坂本拓也氏を任命するにあたり、議会の同意を求めるもの。
- 中泊町監査委員の選任について
現委員外崎良造氏の任期が令和7年5月16日をもって満了することに伴い、後任の委員として、同氏を再任するにあたり、議会の同意を求めるもの。
- 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求めるの件
現委員磯野弘子氏の任期が令和7年6月30日をもって満了することに伴い、後任の委員として同氏を再推薦するにあたり、議会の意見を求めるもの。

補 正 予 算

会 計	補 正 額	補正後総額
一般会計補正予算 第10号	480万5千円	83億9,643万3千円
一般会計補正予算 第11号	5,000万円	84億4,643万3千円
一般会計補正予算 第12号	△1,255万2千円	84億3,388万1千円
一般会計補正予算 第13号	2,000万円	84億5,388万1千円
国民健康保険特別会計 補正予算第4号	(事業勘定) 1,478万4千円	(事業勘定) 15億3,419万6千円
	(施設勘定) △554万4千円	(施設勘定) 1億8,232万3千円
介護保険事業特別会計 補正予算第4号	843万1千円	19億8,213万1千円
後期高齢者医療特別会計 補正予算第2号	859万9千円	3億2,586万9千円

条 例

- 中泊町犯罪被害者等支援条例の制定について
犯罪被害者等の支援に関する施策を推進し、町民が安心して暮らすことのできる社会の実現に向けた条例の制定を提案するもの。
- 中泊町学校施設整備基金条例の制定について
旧今泉小学校屋内体育館の有償譲渡に伴い、国庫補助事業の財産処分に係る法令等に従って、国庫納付金相当額以上の基金造成が必要なことから、所要の条例制定を行うため提案するもの。
- 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの。

3月
定例会

〈会期日程〉

- 2月27日
開会・町長提案理由説明
- 2月28日～3月3日
休会・議案熟考
- 3月4日
一般質問
- 3月5日～3月6日
予算特別委員会
- 3月7日
単行案審議・閉会

令和7年第1回定例会が2月27日に開会しました。3月4日には一般質問が行われ、2人の議員が質問しました。3月5日と6日は、令和7年度の各会計予算案を、議員全員で構成する予算特別委員会で審議しました。3月7日には、議案の審議が行われ、報告2件、補正予算や条例改正などの議案30件の全てが原案のとおり可決、承認、同意されました。



塚本 悦子 議員

町の業務委託における各課の現状と課題は？

このことは、専門的な知識や技術を持つ事業者に業務を任せることで、住民サービスの質の向上が図られることや、競争原理が働くことから無駄なコストを削減できるなど、効率的な業務運営が行われることが期待されている。

当町の業務委託の現状ですが、令和6年度は431の業務を委託して

総務課長

平成18年度、総務省「地方財政白書」により、各地方自治体において、行政改革の推進として「民間にできることは民間に」という考え方の下、民間業務委託が進められている。

議員 自治体における業務委託は、公共サービスの提供を担っていくため、重要な手法と位置づけられているが、双方、双方においてミスもあり住民の被害が散見されることを踏まえ、わが町の各課の業務委託はどのようなものがあり、又トラブル発生時の対処等、現状と課題、選定基準を伺う。

いる。その主なものは、窓口業務や内部情報等基幹系システムの運用支援、システム保守、健診、庁舎や公の施設管理全般、ごみ収集、町道除雪など、全ての課において多岐にわたっている。

委託によって行政全体の効率化などが図られる一方、期待どおりのサービスが提供されない場合や、個人情報を取り扱う業務では、情報漏えいなど住民に被害が及ぶことも考えられる。

現状としては、当町では議員が言われる情報漏えいに関しての事案は発生していません。

このようなトラブルが起こらないための対策の一つとして、契約の際の個人情報保護に関しましては、国の「個人情報の保護に関する法律」にのっとった特約条項を設けることにより、個人情報保護や守秘義務などを厳守することを条件として契約の締結をしている。

仮に、トラブルが発生した際には、初動組織体制や適切な対応について策定した町の危機管理ガイドライン

に基づき迅速に課題解決することとしている。

次に、課題としては、事業者に対し、厳格な監督を行うとともに、人口減少・少子高齢化が急激に進む中、時代のニーズに合ったサービスが提供されるように、サービスの質や法令遵守、災害時対応、個人情報の取り扱い、コストの妥当性について、評価・検証を実施するなど、必要に応じた改善策を講じることです。

委託する事業者の選定基準につきまして、ましては、町の「財務規則」に基づき一般入札及び随意契約により行い、入札参加者等につきましては「中泊町建設工事指名業者選定規定」にのっとり決定することとしている。

今後も町の実情に応じた適正な業務委託を積極的かつ計画的に進めていきたいと考えている。

その他

- 中泊町認知症高齢者グループホームしおさいに係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日からの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。
指定管理者となる団体：社会福祉法人 中泊町社会福祉協議会 会長 秋元 良一
- 中泊町すくすくしたまえ館に係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日からの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。
指定管理者となる団体：株式会社 小泊うみどりーむ振興社 代表取締役 葛西 徳男
- 中泊町一般廃棄物最終処分場に係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日からの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。
指定管理者となる団体：株式会社 竹内組 代表取締役 竹内 大介
- 中泊町総合文化センター文化ホールに係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日からの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。
指定管理者となる団体：一般社団法人 中泊町文化観光交流協会 代表理事 横野 彰吾
- 中泊町総合福祉健康センターに係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日からの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。
指定管理者となる団体：株式会社 ディスパッチ 代表取締役 相馬 みゆき
- 町有財産の無償貸付について
社会福祉法人みちのく会と締結している、土地及び建物の使用貸借契約の更新を提案するもの。

議会提出案件

- 議員派遣について
中泊町議会会議規則の規定により、必要と認められるときに議員を派遣できるようにするもの。
- 中泊町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について
現委員の任期が令和7年5月16日をもって満了することに伴い、当町議会において委員及び補充員選挙を行った結果、次の後任者を当選人として定めるもの。
 - ・委員 山本孝男氏、古川秀志氏、長利謙二氏、大西伸也氏
 - ・補充員 龍野秋江氏、福士敬悦氏、外崎周蔵氏、新岡忠義氏

補正予算		
会計	補正額	補正後総額
令和6年度一般会計補正予算第8号	1億6,917万7千円	83億1,026万7千円
令和6年度一般会計補正予算第9号	8,136万1千円	83億9,162万8千円
令和6年度水道事業特別会計補正予算第4号	(収益的支出) 262万円	(収益的支出) 2億9,702万円

補正予算の主な内容

令和6年度物価高騰対策給付金事業

住民税非課税世帯に給付金の支援を行う。

6,188万2千円

中泊町高等学校通学サポート助成事業

ふるさと納税返礼品や送料等にかかる経費。

1,050万7千円

中泊町漁業経営安定化対策支援事業

燃油の価格高騰が漁業経営に与える影響を緩和するための支援。

463万8千円

中泊町水道料金減免事業

物価高に苦しむ住民の水道料基本料金を減免する。

2,111万3千円

第1回臨時会

令和7年第1回臨時会が1月24日に開会しました。町長より提案理由の説明があった後に議案の審議が行われ、報告1件、補正予算の議案2件の全てが原案のとおり可決されました。

温泉余り湯の利活用について、どのように考えているのか？

鈴木長一郎 議員

議員 昨年10月、東奥日報明鏡欄で「足湯をつくって交流すれば」等の町民の記事を拝見した。現状は余り湯を排水処理していると同っているが、私は化石燃料を使用しない環境に配慮した温泉余り湯を持続可能なエネルギー（熱源）として利用し、冬期のハウス農業等に活かすことができないのではと思うが、記事に掲載されていた足湯等も含め町ではどのように考えているか伺う。

さて、温泉余り湯の利活用についての回答になりますが、ご存じのとおり、使われなくなった温泉水を環境に優しく、効率的に利用する方法が幾つかあり、余った温泉水を活用することで、エネルギーや水資源の無駄を避け、地域経済にも貢献できる可能性があると思われる。

具体的な活用例としては、農業や発電、地域暖房、温泉、プールやレジャー施設、さらには温泉水を使った加工品の製造などが考えられる。

温泉地では、このような活用方法が徐々に進んでおり、持続可能な開発と地域貢献を両立させる重要な取組として注目されている。

しかし、当町湯らばーくの源泉温度は約54度で、42度以上の高温泉には該当しますが、「足湯」、それから「冬場のハウス農業」としての利用には低く、十分な温度とは言えず、そのため、設置場所が湯らばーくの敷地内、またはその隣接地などの近場、こういったところであれば可能かもしれませんが、さらに湯量などの要件を満たす必要がある。

傍聴席は、あなたの席です！！

会議は原則、公開されており、どなたでも傍聴ができます。皆さんの傍聴をお待ちしております。

令和7年第1回定例会の傍聴は13名でした。

※耳が不自由な方にはイヤホンをお貸しします。遠慮なくお申し出ください。

※議場は車椅子での入場が可能で、専用の傍聴スペースがあります。

そこで、新年度（令和7年度）において、新たな10年間の長期総合計画を策定する必要があるため、温泉余り湯の利活用についても、遊休地や空き施設の有効活用と合わせて、この機会に検討していきたいと考えている。

9 中泊町議会ガイド 第80号 令和7年6月発行

中泊町議会ガイド 第80号 令和7年6月発行 8

中泊町教育文化賞・スポーツ賞授与式



2月16日(日)に本庁大会議室で、令和6年度中泊町教育文化賞・スポーツ賞授与式が行われ、議会を代表して総務文教常任委員会副委員長が出席し、「皆様が各分野で優れた結果を残されたのは、これまで人一倍のご努力があったからと思います。これまでの皆様のご努力に対しまして、心から敬意を表しますとともに、本日の栄誉を心からお祝い申し上げます。」と祝辞を述べました。

新年度予算案について理解を深める議員間討議

2月20日(木)に本庁委員会室で、中泊町議会基本条例第11条で定めている「自由討議による合意形成」として、議会に提案予定である令和7年度一般会計及び各特別会計の予算案について、議員相互間での討議が行われました。



日本国憲法
第93条 地方公共団体には、法律の定めるところにより、その議事機関として議会を設置する。

地方自治法
第89条 普通地方公共団体に議会を置く。
第96条 普通地方公共団体の議会は、次に掲げる事件を議決しなければならない。

中泊町議会基本条例
(前文) (略) 議会は「町民憲章」の下、町民の負託に応えるために、ここに最高規範となる条例を制定する。



中泊町会議規則
第1条 議員は、招集の当日開議定刻前に議事室に参集し、その旨を議長に通告しなければならない。

中泊町議会基本条例とは？

町民に対し、その役割や議会と町民の関係、議会と町長との関係、議会のあるべき姿などを明文化したものです。中泊町議会の中では最高規範となります。

中泊町合併20周年記念式典



3月28日(金)に総合文化センターパルナスで中泊町合併20周年記念式典が行われました。議会から議長、副議長並びに各議員が出席し、式典の結びとして、中泊町の今後の更なる発展等を祈念し、議長の発声のもと万歳三唱を行いました。

議会運営委員会 (委員長 野上 憲幸)

○令和7年1月20日(月) 第1回議会運営委員会

- 〈案 件〉
- (1) 令和7年第1回臨時会の提出案件について
 - (2) 令和7年第1回定例会会期日程及び議会運営に関する事項について
 - (3) 予算特別委員会の組織及び委員会日程について
 - (4) その他



議会運営委員会の様子

○令和7年2月20日(木)

第2回議会運営委員会

- 〈案 件〉
- (1) 一般質問について
 - (2) 提出議案について
 - (3) その他

広報委員会 (委員長 成田 直人)

○令和7年1月27日(月)

第1回広報委員会

- 〈案 件〉
- (1) 議会ガイド第79号(案)について
 - (2) その他



広報委員会の様子

産業福祉常任委員会 (委員長 荒関 富雄)

○令和7年2月5日(水)

第1回産業福祉常任委員会

- 〈案 件〉
- (1) 高額介護サービス費の未支給について(経過報告)
 - (2) 国民健康保険医療費負担割合に係るシステムの不具合について(経過報告)



産業福祉常任委員会の様子

1月

5日 中泊町建築組合通常総会
20日 中泊町議会 議会運営委員会
24日 第1回中泊町議会臨時会・議員説明会
27日 中泊町議会 広報委員会

2月

3日 西北津軽郡町議会議長会第3回協議会
5日 中泊町議会 産業福祉常任委員会
11日 つがる市市制施行二十周年記念式典
13日 国民健康保険運営協議会
16日 第35回津軽・東京吹雪の会
19日 中泊町教育文化賞・スポーツ賞授与式
中泊町農業再生協議会
西北五広域福祉事務組合議会定例会
中泊町青少年問題協議会
20日 中泊町議会 議会運営委員会・議員間討議
27日 第1回中泊町議会定例会(開会)

3月

4日 第1回中泊町議会定例会(一般質問)
5日 予算特別委員会(各特別会計)
6日 予算特別委員会(一般会計)
7日 第1回中泊町議会定例会(単行案・閉会)
11日 中里中学校 卒業式
13日 ことまり中学校 卒業式
15日 中里自衛隊家族会定期総会
17日 つがる西北五広域連合議会第1回定例会
中里・武田・ことまり小学校 卒業式
19日 中泊町地域福祉施策推進協議会
子ども・子育て支援部会
20日 薄市小学校 卒業式
23日 中泊町合併20周年記念 劇団おむすび公演
25日 公民館運営審議会
28日 中泊町合併20周年記念式典
29日 元小結阿武咲引退慰労会

議会中継は初日から最終日までインターネット配信しています

インターネット配信の視聴は

<https://www.town.nakadomari.lg.jp/gyoseijoho/gikai/1556.html>

でご覧になれます。



←こちらからも
アクセス
できます

役場本庁舎・総合文化センター「パルナス」
小泊支所・すくすくしたまえ館
でもご覧になれます。ぜひご利用下さい。

また、議会会議録をネット上で公開しています。
町ホームページ(トップページ→議会→会議録)からご覧下さい。
※休館日などにより、変更となる場合があります。



編集後記

▼三月、パルナス博物館で開催
「奥津軽の人々(広報写真)」に出
向いた。昭和40〜60年代の中里・
小泊地域で暮らす人々の写真が大
判サイズでパネルと壁面いっぱい
に展示。被写体は、未来へつなぐ
幼子を抱く母親、人生を太い皺に
刻んだ老漁夫、成人式にあつては、
将来の希望を笑顔で具現する若者
など多種多様。生きた証しや生き
る意味と「たくましさ」を感じ取
りつつ、半世紀ほど前にタイムス
リップした感覚で展示写真に魅入
った。

▼「6分間のラジオ体操」を始め
た。定期健診では、医師から「運
動不足に起因して検査数値がよろ
しくない。適度な運動を奨める」
と指摘され、また年末に、右肩に
疼痛の症状と腕の上げ下ろしに難
儀する状態に陥った。見るに見兼
ねた相方が「ラジオ体操でもやれ
ば」と鶴の一声。一念発起!毎朝
二人で「ラジオ体操第一」を繰返
し2回、計6分間の運動を実践継
続した。50日経過後、右肩の疼痛
は徐々に和らぎ、肩の可動域は驚
くほど広がり、効果てき面。無理
なく出来るラジオ体操をはじめて
みませんか。

〈委員長・成田直人〉